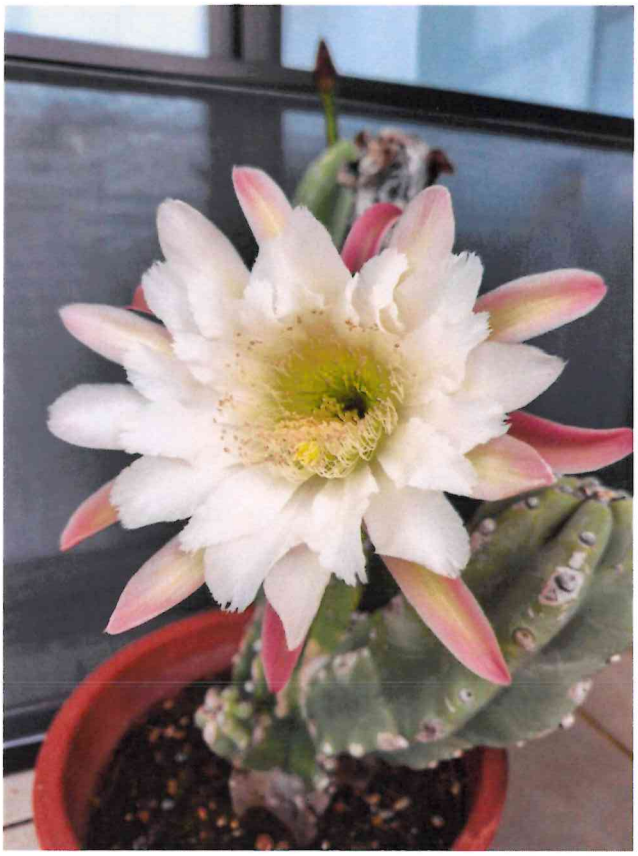
沖視協だより

第４３０号

（令和7年8月発行）



社会福祉法人沖縄県視覚障害者福祉協会

〒900-0014　沖縄県那覇市松尾２丁目15番29号

事務局　098-863-2997

点字図書館　098-866-0222

沖縄はり・灸・あん摩ﾏｯｻｰｼﾞｾﾝﾀｰ　098-863-8986

ホームページ　http：//www.okishikyo.net/

目　次

１．残暑お見舞い申し上げます　・・・・・・・・・・・・・・・・１ページ

２．沖縄点字図書館・沖視協事務局休館のお知らせ・・・・・・１ページ

３．避難訓練の報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１ページ

４．第 57 回九州盲女性研修大会（福岡市大会）の報告　・・・・２ページ

５．新刊紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２ページ

６．お知らせ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７ページ

７．ありがとうございました　・・・・・・・・・・・・・・・・・８ページ

８．編集後記　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８ページ

１．残暑お見舞い申し上げます

会長　知花 光英

立秋を迎えておりますが、まだまだ厳しい暑さが続いております。皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか！

秋とは名ばかり！関東・東海・関西地区では国内最高気温を上回る猛烈な暑さを記録！さらに、ヨーロッパでも５０度に迫る暑さで、地球は温暖化ではなく、まさに沸騰化状態です。このままでは人類の死活問題にまで発展しかねない深刻な状況です。

この暑さ、熱中症気味なのか、単なる夏バテなのか、階段を登り切った際、思わず「ふー」と深呼吸。少々疲労感は感じるものの、なぜか食欲だけは旺盛に過ごしております。

さて、今月は終戦から８０年。広島・長崎への原爆投下をはじめ悲惨な戦争について考え、恒久平和を願う月になろうかと思います。このたび、戦争を体験された大先輩Ｉさんのお話しや、故・山田親幸先生の「沖縄戦から７０年」のインタビュー取材を録音で拝聴する機会がございました。視覚に障害をもった実体験！
ただただ言葉を失うばかりでした。

今年の旧暦は、ユンヂチ。旧盆も月遅れの９月です。夏の風物詩、エイサーの唄・三線、太鼓の音も鳴り響き、ちむどんどんの季節です。ユンヂチの年は熱い期間が長く、台風の発生数も多くなるとか・・・！皆さま、対策はしっかり行い、元気にお過ごしください。

２．沖縄点字図書館・沖視協事務局休館のお知らせ

９月１２日(金)は第３９回九州視覚障害者情報提供施設大会（沖縄大会）のため休館いたします。この大会は加盟施設、持ち回りで開催され、沖縄では１０年ぶりの開催です。九州各県の点字図書館職員やボランティアが参加し、これまでご尽力いただいたボランティアに感謝の意を表する式典と、点訳・音訳技術等を研修する大会となります。大会を円滑に運営するため、沖縄点字図書館職員および沖視協事務局職員が全員で準備・運営にあたります。つきましては、利用者の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、休館へのご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

３．避難訓練の報告

外間 恵美

令和 7 年度総合防災訓練の一環として7月２３日（水）に、消防避難訓練を行いました。今回は、１階給湯室を出火場所として避難訓練と水消火器による

消火訓練を実施しました。１階から３階まで、それぞれ担当職員を配置したことで、スムーズに訓練を終えることができました。消火器訓練が初めての方もいて実際に消火器の使い方や重さを知ることができました。また限られた人数で避難誘導する工夫や煙が充満した時の対処法などを勉強したいという声も上がり、今後の課題も見えてきました。次回は１月ごろに予定していますので、その際にご報告したいと思います。

４．第 57 回九州盲女性研修大会（福岡市大会）の報告

津波古 ヨシ子

第 57 回九州盲女性研修大会（福岡市大会）が７月１３日（日）、１４日（月）の両日福岡市で開催され、約 80 名の参加がありました。沖縄県からは沖視協職員の上原清美、津波古で参加しました。

１日目の第１部講演会は村越俊郎氏を講師に「障害者と防災」をテーマにした講演でした。いつ起こるかわからない自然災害、特に私たち障害者にとって避難所生活は大変で「助けられ上手になりましょう」という言葉が印象に残りました。

第２部「レポート発表・意見交換」テーマは『防災～今自分を守るために出来ること～』。各団体レポート発表があり、沖縄県のレポーターは比嘉直美さん。完璧にまとめて代読で発表しました。常に「自分を守ることの行動」を意識していてくださいというメッセージが心に残りました。

２日目は初日会場の福岡東映ホテルからバスで福岡市民福祉プラザへ移動しました。

部屋が２か所に分かれていて、１か所目は防災設備体験ができ、避難所パーテーション、段ボールベッド、簡易トイレなどの展示がありました。防災グッズ製作体験では風呂敷・洗面器・タオルを使って簡単ヘルメット作りやキッチンペーパー、ゴムをホッチキスで留めたマスク作りも体験でき、身近なものを利用しても防災グッズが出来ることを知り参考になりました。

隣の部屋ではお茶クラブと女性部による『お抹茶のおもてなし』があり優雅な気分に浸ることができました。

来年は長崎県開催で、令和９年度開催地は沖縄県です。

５．新刊紹介

点字図書

３２０　まもれる？まもれない？ルールびっくり事典

こざき ゆう　２巻　１７４ページ

ブラジルのある町では、住民が死ぬことが禁じられている！？世界の国々には「なんでそんなルールが？」「それ、まもれる？」とびっくりするような法律や条例が

いっぱい。日本では常識なことがほかの国では法律違反になることもある。なぜそんなルールができたのか、時代や文化的な背景を交えながら解説。

３６９　渋沢栄一に学ぶ福祉の未来

杉山 博昭　３巻　４３２ページ

日本資本主義の父は、福祉の先駆者でもあった。日本の福祉の基礎を築くのに貢献した渋沢栄一の史実を紹介し、彼の姿から何を学ぶべきかを考える。

９１３　この夢がさめても、君のことが好きで、好きで。

小春 りん　４巻　５４４ページ

鎌倉の高校に通う七海は、あることが原因で人前で大好きなピアノが弾けなくなり、誰も寄りつかない“第三音楽室”でこっそりピアノを弾くことが日課。そんな彼女の前に、“ユイ”と名乗る男子が現れ…。

デイジー図書

２８９　鳥居きみ子　　家族とフィールドワークを進めた人類学者

竹内 紘子　４時間３４分

夫・龍蔵や家族と共に探検のようなフィールドワーク（野外調査）を進めた鳥居きみ子は、人類学の中でも、昔から伝わる生活・風習・伝説等を調べる民族学を切り開き…。これまで紹介されることがなかったきみ子の生涯を描く。２０２５年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

４９０　月刊　人間医学　2025年7月号

人間医学社薬局　３時間３２分

特集・痛み止めの働き（２）、新・元気術（２３３）資産を守る、中庸会（１）ミルクを考える（３）、中庸会（２）胃の不調、中庸会（３）充実した春を過ごし、元気に夏を迎えるために（上）、電気式温灸器で体を温め病気を自分で治す（下）ほか

５１９　たった2℃で…　　地球の気温上昇がもたらす環境災害

キム・ファン　３４分

地球の平均気温が2℃あがると、環境災害がはじまる。地球の気温上昇をとめろ！地球温暖化による環境の変化がもたらす生きものたちへの重大な危機を、

絵で直感的にわかりやすく表現した絵本。２０２５年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

７６７　とびたて！みんなのドラゴン　　難病ＡＬＳの先生と日明（ひあかり）小合唱部の冒険

オザワ部長　３時間４５分

殻を破り、壁を乗り越え、自分を好きになる―。人前でしゃべれない内気な女の子が出会ったのは、難病をわずらう先生。仲間たちと力を合わせ、夢の舞台に挑んだ感動の物語。２０２５年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

９１３　わたしは食べるのが下手

天川（てんかわ） 栄人（えいと）　５時間４６分

給食の時間に気持ちが悪くなった葵は、保健室でクラスの問題児・咲子に「たぶん君、会食恐怖症」と言われる。実は咲子も食に関わる悩みを抱えていた。そんな２人はイケメン栄養教諭に焚きつけられ給食改革に乗り出すことに…。２０２５年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

９１３　ふみきりペンギン

おくはら ゆめ　１時間３１分

ゆうとはペンギンの話を、るりは白いヘビの噂を、ななこは鏡のライオンを、そうすけはフクロウの占いを、聞いたり、見たり、感じたり…。「ふつうとは？」を決めつけず「自分らしさ」を肯定する、ある町の小学３年生の物語。２０２５年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

９１８　吉屋信子全集　２　　地の果まで　空の彼方へ

吉屋 信子　２８時間３３分

大正期の新しい情感で三姉妹の人生行路を描く。朝日新聞懸賞小説当選の処女長篇「地の果まで」、震災の劫火の中の姉妹愛が心うつ「空の彼方へ」など、著者の文学的資質の原型を示す初期短編を併録。

９３３　夜の日記

ヴィーラ・ヒラナンダニ　７時間５９分

独立とともに、ふたつに分かれてしまった祖国。ちがう宗教を信じる者たちが互いを憎みあい、傷つけあう。少女は亡き母にあてて、揺れる心を日記につづる…。１９４７年８月のインドとパキスタンの分離独立をテーマにした小説。２０２５年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

９３３　マナティーがいた夏

エヴァン・グリフィス　９時間１３分

１１歳の夏休み、ピーターはすべてうまくやれるはずだった。「生き物発見ノート」を完成させ、認知症のおじいちゃんの世話をし、けがをしたマナティーを守る。ところが…。変化に向き合う勇気をくれる、ひと夏の成長物語。２０２５年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

９３３　森に帰らなかったカラス

ジーン・ウィリス　６時間５３分

１９５７年、ロンドン郊外の町。少年ミックはケガをしたカラスのひなを助けた。ひなはミックになつき、やがて地域の人気者になるが…。のちにロンドン動物園の主任飼育員となった少年の、実話にもとづく心あたたまる物語。２０２５年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

９３３　バラクラバ・ボーイ

ジェニー・ロブソン　１時間４２分

バラクラバ帽をかぶった転入生のトミーがやってきた。なぜトミーは帽子をかぶってるの？　あの帽子の下には何が隠されている？　ぼくとドゥミサニの退屈な日々は、「バラクラバ・ボーイ」によって大きく変わり…。２０２５年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

９６３　ねえねえ、なに見てる？

ビクター・ベルモント　４２分

科学者のママ、ゲーム好きのパパ、音楽家のおじさん…。同じ場にいても、見ているもの、その見え方は全く違う！？食卓を囲む家族の異なる世界を鮮やかに描く

多様性と共感について知る絵本。２０２５年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

＜サピエ図書館オンライン・リクエストランキング＞

＊点字図書ベスト１０　（２０２５年7月１日から３１日までの集計）

１位	成瀬は天下を取りにいく	宮島　未奈	３巻
２位	国宝　上　青春篇	吉田　修一	６巻
３位	おかえり　虹の橋からきた犬	新堂　冬樹	６巻
４位	架空犯	東野　圭吾	７巻
５位	謎の香りはパン屋から	土屋　うさぎ	３巻
６位	名探偵コナン隻眼の残像	青山剛昌原作　他	３巻
７位	俺たちの箱根駅伝　下	池井戸　潤	５巻
８位	クスノキの女神	東野　圭吾	５巻
９位	この夏の星を見る	辻村　深月	７巻
１０位	光の山脈	樋口　明雄	８巻

＊デイジー図書ベスト１０　（２０２５年7月１日から３１日までの集計）

１位	謎の香りはパン屋から	土屋　うさぎ	７時間５６分
２位	国宝　下　花道篇	吉田　修一	１０時間４３分
３位	ババヤガの夜	王谷　晶	４時間２７分
４位	国宝　上　青春篇	吉田　修一	９時間５２分
５位	禁忌の子　We　were　born	山口　未桜	１０時間３３分
６位	君は医者になれない　膠原病内科医・漆原光莉と血嫌い医学生	午鳥　志季	６時間３８分
７位	迷うな女性外科医　泣くな研修医　７	中山　祐次郎	７時間　０分
８位	署長サスピション	今野　敏	８時間２０分
９位	リミックス　神奈川県警少年捜査課	今野　敏	７時間５５分
１０位	［シネマ・デイジー］北の零年	行定勲監督　他	２時間52分

＜サピエ図書館オンライン・ダウンロードランキング＞

＊デイジー図書ベスト１０　（２０２５年7月１日から３１日までの集計）

１位	Ｃ線上のアリア	湊　かなえ	９時間21分
２位	猛毒のプリズン　天久鷹央の事件カルテ	知念　実希人	９時間22分
３位	アイム総理　歴代１０１代６４人の内閣総理大臣がおもしろいほどよくわかる本	伊藤　賀一	18時間57分
４位	影の鎖	夏樹　静子	７時間57分
５位	世界一簡単！７０歳からのスマホの使いこなし術	増田　由紀	３時間35分

６位	昨日への誓い　警視庁総合支援課　３	堂場　瞬一	11時間37分
７位	国宝　上　青春篇	吉田　修一	９時間52分
８位	へっぽこ膝栗毛　１	稲葉　稔	５時間53分
９位	愉楽の園	宮本　輝	11時間41分
10位	十字路	五十嵐　貴久	10時間18分

６．お知らせ

（１）沖視協９月行事予定

１日（月）マッサージセンタースタッフ会議
６日（土）旧盆（旧暦７月15日）休館
12日（金）第39回九州視覚障害者情報提供施設大会（沖縄大会）
16日（火）職員会議
16日（火）マッサージセンター会議
※9月６日（土）は旧盆（ウークイ）のため沖縄視覚障害者福祉センターは休館となります。

（２）女性部よりお知らせ

①ヨーガ教室
＊９月はお休みです。

②ダンス教室・コーラス教室
＊９月はお休みです。

（３）アロマ教室

アロマの香りで癒されませんか♪ご参加をお待ちしております。
講　師：仲間幸江先生
日　時：第１回9月27日（土）第２回10月2日（木）
　　14時半～16時
　　＊第１回、２回教室の内容は同じです。
場　所：第１回　沖視協３階研修室　第２回　沖視協３階訓練室
定　員：各回５名（申し込みが多い場合は抽選）
申込期間：9月1日（月）～9月12日（金）
申 込 先：電話０９８－８６３－２９９７（事務局：上原・仲松）

（４）暴風警報または特別警報発令時の対応について

沖縄本島中南部に暴風警報または特別警報が発令された場合、沖縄視覚障害者福祉センターは臨時休館となります。開館中に警報が発令された際は、直ちに閉館いたしますので、ご利用を中止し、安全を最優先にご帰宅していただきます。すぐに

帰宅が困難な場合、安全確保が確認できるまでは、しばらく館内で待機していただきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

7．ありがとうございました（令和７年７月１日～７月31日）

事業活動協力金
　個人１件　3,000円
　企業（敬称略）１件　10,000円
　牧港眼科　10,000円

8．編集後記

この２か月ほどの間に軽度難聴になることが２度あって、息苦しく感じたり、日常生活もなんとなく重たく感じていました。音楽を聴いたり演奏したりするのが好きだったのに、聞こえづらさを実感してからは「もう楽しめないのかなぁ」と、気持ちが低空飛行のままで…。でもある日、懐かしい方と「もう一度、楽しいことを楽しみ直す」っていう話になって、「あ、学び直しがあるように、“楽しみ直し”だってあっていいのかもしれないな」と思いました。昔好きだったことを、改めて味わい直したり、少しずつでも取り戻していけたら…そんなふうに思えるようになりました。私の場合は、やっぱり音楽かな。みなさんは、もし“楽しみ直す”としたら、どんなことが思い浮かびますか？

点字図書館長　福里成美

令和７年度『沖視協だより』は、「社会福祉振興基金」の助成により墨字版・点字版・録音版を作成しています。

表紙の写真「 沖視協２階のベランダで咲くサボテンの花 」